

発行所：社団法人 全国鉄道広告振興協会

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目5番5号 JR恵比寿ビル10階

TEL：03-5791-1808 FAX：03-3443-1616 メールアドレス：information@jarap.jp

URL：<http://www.jarap.jp/>

巻頭レポート

多様化する北海道メディア事情

「北海道洞爺湖サミット」を前に

今年7月に開催される「北海道洞爺湖サミット」を契機に北海道が元気を取り戻すことが期待される場所であるが、広告業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いている。

●業績好調のJR札幌駅周辺

その中JRと札幌市営地下鉄が主になる鉄道広告であるが広告収入は双方とも19年度はほぼ前年並みと健闘していると言える。JR広告についてはここ十数年地下鉄広告に大きく水をあけられている。しかし大丸百貨店の進出そしてJR北海道が社運をかけて建設をすすめて丸5年経過したJRタワーによりJR札幌駅が一変し、従来大通地区が商業的に優位にたっていたのが今や札幌駅周辺地区が完全に優位にたっている。当然広告掲出も増加しなければならないのだが、JRタワーの4つの商業施設のうちピアア、ステラプレイス内の独自の広告枠については一部のエリアを除き現在も順調に掲出されている。4つの商業施設がそれぞれの特性をだしていることにより、また業績好調の大丸百貨店に

より駅周辺が良く整備されより広告媒体が目につく。

反面駅構内は全体的に広告媒体も少ないこともあり暗いイメージがある。本州の中核都市の駅と決定的な違いである新幹線がないことが要因とも言えるがパネル式看板も多くそれが暗い感じの要因でもありやはり電飾式の広告にして駅を明るくしそれが乗客へのサービスにつながり広告価値も高まるのではないか。

北海道のJR広告はこの数年周辺の商業施設が好調であることにより乗降客数が伸びている札幌駅が中心であり、車内広告では新千歳空港駅と札幌、小樽に走行しているエアポ

ト車両の普通電車が主流である。札幌駅に東西の各改札口正面にスクロール式電飾サインボード(写真①)2基が昨年設置された。この媒体は従来通常電飾看板を改造し掲出場所も

株式会社近宣 札幌支社
執行役員札幌支社長
大橋 恒夫



① JR札幌駅改札前スクロール式電飾サインボード

最高であるため、1基5社が15秒毎に表示され2年目にはいるが順調に掲出されている。

●棲み分けが進むメディア

またドル箱路線である「快速」エアポートが羽田空港〜新千歳空港間の航空会社の競争激化や沿線のマンション建設ラッシュ、商業施設の開業等もあり輸送状況が好調であり、車内広告も航空会社の掲出が目立つ。インド



② JRエアポート車両インドアステッカー広告

アステッカー(写真②)インドアに左右両面に109両に計1744枚掲出)なども新規参入の各航空会社がここ2年交互に掲出されている。

このようにJR媒体は新設にて比較的長期掲出媒体が多くみられるが、駅が狭い関係もあり反面販促キャンペーンに対応の短期型媒体が少ない。

一方地下鉄広告であるがこちらは



③ 地下鉄大通駅アドビラー広告

各駅のサインボードは空きが目立っている反面短期集中型媒体が多くみられる。主な媒体としてメインの駅である大通駅、さっぽろ駅、すすきの駅に掲出される93本のアドビラー広告(写真③)は通信関係、映画、テレビ局、不動産などの業種で年々稼働率も上がっており交通局の増収の要因にもなっている。10本単位にて2週間を1期としているので複数のクライアントの掲出がある。駅ポスターも局枠として5セ



④ 地下鉄大通駅ポスター連貼広告

ット、代理店2社による買い取り枠7セットあり他に局枠として大型ポスターボード1基がさっぽろ駅にある。従来駅によってはB0ポスターが1枚のみの掲出もあったが主要駅の大通、さっぽろ、すすきのなどにB1ポスターが4枚から8枚掲出可能なボードが設置されている。

このようにアドビラー広告の本数が増加し、駅ポスターボード(写真④)

の大型化等で短期集中型媒体の掲出環境も改善されてきた。また車内広告については中吊枠24枠が複数社により全て買い取り枠であるが一方からの視界が同一クライントの掲出の-halfジャック(写真⑤)12枠使用)中吊広告も昨年より回数も増えている。この媒体は交通局の企画商品ではなく買取している代理店間の調整により掲出可能な媒体であり、同じように額面広告についても調整の上掲出可能である

B3ポスター5連張り
の両サイド掲出(計10枚)も最近良く掲出されている。札幌地下鉄は座席の上の荷棚がなくまた額面は隣との仕切りもないことから1枚ものでの5枠が掲出可能であり全国でもまれな媒体である。

このように車内広告についてもワイド化、大型化した媒体の出現によりアドピラー、大型ポスターボードなどと合わせてキャンペーン型媒体として使用されている。



⑤ 地下鉄-halfジャック中吊広告

各駅サインボードは苦戦が続くなか大通駅地下街、及び地下鉄バスセンター内にラック式の電飾看板(写真⑥)がフリーペーパー発行の大手の会社で掲出され地下鉄駅構内にも交通局の許可がおり掲出の予定である。また飲料メーカーのベンダースペース広告(写真⑦)など仕様を変えての媒体も掲出されている。



⑥ 地下鉄バスセンター内ラック式電飾看板

●北海道のメディアは伸び代十分
以上のようにJR、地下鉄ともに長期媒体、短期媒体とも既存の媒体でなく新たな媒体が多く掲出される。JRでも普通電車のラッピングなども検討されているところである。
首都圏の媒体に比べるとまだまだ物足りなさがあるものの今後売れる新規媒体の開発が急務である。

札幌地区の今後の交通広告で注目
は北海道新幹線があるが平成27年度に函館までに開通予定で札幌まで現在延伸にむけ申請中である。また地下鉄においてはさっぽろ駅と大通駅を結ぶ地下通路が平成22年度に完成する。



⑦ 地下鉄大通駅ベンダースペース広告

「箱根駅伝出場チームをプロデュースする」

理事 清水 公一



城西大学男子駅伝部(右から2人目)

平塚監督は日体大で箱根駅伝に三回出場、全日本大学駅伝六区区间新で優勝。瀬古利彦監督率いるエスビー食品に入って各種レースで優勝し、1994年、アジア大会一万メートルで銀メダルを獲得している。櫛部コーチは早稲田大学一年生のエースとして一九九〇年に箱根駅伝の花の二区を走って大ブレーキになったことで有名だが、三年生のときに一区で区間新を取り、早稲田を優勝に導いた。エスビー食品では全日本実業団

日ごろは大学院や学部で企業の広告戦略やマーケティングについて講義をしているが、もうひとつ、城西大学男子駅伝部の部長という専門とはまったく違った仕事をしている。城西大学男子駅伝部は、エスビー食品にいた平塚潤を監督に、櫛部静二をコーチに迎えて、二〇〇一年に創部した。

選手権大会一万メートルで優勝している。

城西大学男子駅伝部創部時の部員は女子選手よりも遅く、監督とコーチをして「へっぽこチーム」と言わしめたほどである。

二〇〇三年十月、第八十回箱根駅伝予選会が箱根芦ノ湖畔で行われた。前日、韓国のソウルで韓国屋外広告学会が開催され、私に日本の屋外広告調査フォーラム会長としての基調講演をしろということで、日本で策定した「DECII」一日の有効通行量の測定法について講演をした。その後シンポジウムのパネラーを務めて、すぐにインチョン空港に向かっ帰国し、翌朝箱根に駆けつけるという強行軍であった。その日の予選会で城西大学は創部二年半で箱根駅伝初出場が決定した。

二〇〇四年一月の箱根駅伝では九区で先頭から二十分以上遅れ、繰上げスタートとなり、八区のランナーが着いた時にはタスキを繋ぐ者はいなかった。城西は十九位に終わったが、初出場ということでテレビ番組で特集された。

二〇〇五年は十五位、二〇〇六年は十秒の差でシード権が取れず十一位に泣いた。その年の城西大学は四つずつ上がってきており、上昇機運にあった。会う人会う人に「惜しかったですね。来年はシード権を取ってください。」と言われた。

箱根駅伝を走ったアンカーは一人を除くと皆私のゼミ出身で、十五位でゴールした学生



左、櫛部コーチ、右、平塚監督と

はスポーツ用品メーカーに、十位に十秒足りなかつたアンカーは区間賞を取り、今航空会社に勤めている。申し訳ないと拝みながらまた十一位でゴールした学生は広告会社に勤めている。

今年は順天堂、大東文化、東海大学が棄権するという大波乱の中での十一位であった。城西大学は二〇〇六年、二〇〇七年、二〇〇八年と三年連続十一位に終わる等、大変珍しいケースと言って良い。力はあるのであるが出し切れていない。今年は一区と十区で区間賞を取っているが他の区間が伸びなかつた。うちは技術はあるが精神力が足りないように思う。私も授業とミーティングを通してこの点を強化してゆこうと思っている。

箱根駅伝は国民的行事となっており、テレビでの露出量も多く、今年はJR山手線でも中継をしたそうである。大学のブランド戦略として、知名度を上げるのに、箱根駅伝ほどパブリシティ効果のあるイベントはないと断言できる。

今回は理事宮田亮平氏の予定です、お楽しみに。

今年も「エキからエコ。」で全国展開

第2回地球温暖化防止キャンペーン実施報告

当協会では平成20年4月26日(土)～5月18日(日)の3週間にわたり第2回地球温暖化防止キャンペーンを展開し、無事終了することができました。

今回も、昨年同様地球温暖化防止という公共性、社会性の高いテーマで実施し、JR、私鉄、地下鉄を含む35社の鉄道会社をはじめ、関係するハウスメーカー、広告会社、掲出撤去作業会社のご協力により、全国拠点エリアの鉄道メディア(掲出車両約42000車両、掲出駅約300駅)を活用して延べ23万枚のポスター(B3×228000枚、B1×28000枚、B0×10000枚)を掲出いたしました。また、クリエイティブ制作についても、現代を代表する著名アーティスト及びクリエイターにキャンペーンの趣旨に賛同いただき、ボランティアとしてご協力をいただきました。ここに深く謝意と敬意を表させていただきます。

なお、今回からの試みとして、QRコードの活用、ホームページとの連動などインターネットタイプな仕掛けをキャンペーンに取り入れましたので、掲出写真とあわせてご紹介いたします。今年もブログやインターネットを通じて多くのコメントが寄せられました。

以下は、その一部です。

●ポスターがとても素敵で釘付けでした。特に大津さんのホワイトタイガー。コメントを拜見して、益々魅了されました。全国の人が見ているんですね。みんなが考えるきっかけになります。エコついでにポスターが要らなくなったら、希望者に配布なんてできないのでしょうか。

●おはようございます。私もエコロジストで、可能な限り札幌市電で外出するようにしております。今回のガソリンの再値上げにより、道民のエコロジストが増えれば良いと思っております。

●先日、中吊り広告で発見した平山画伯の馬の絵は「エキからエコ」のキャンペーンの広告だったようです。昨日、4作品ずらりと並んだところを発見したので、QRコードで詳細をチェックしてみました。「シユプリンゲン」もきれいだな。

●吊り革持って、車内ポスターを見た。白い虎の絵、隣は夜空を駆ける馬だ。上手い絵だ。何の広告?、もう一度見た。コピーは「エキからエコ」という。小さ

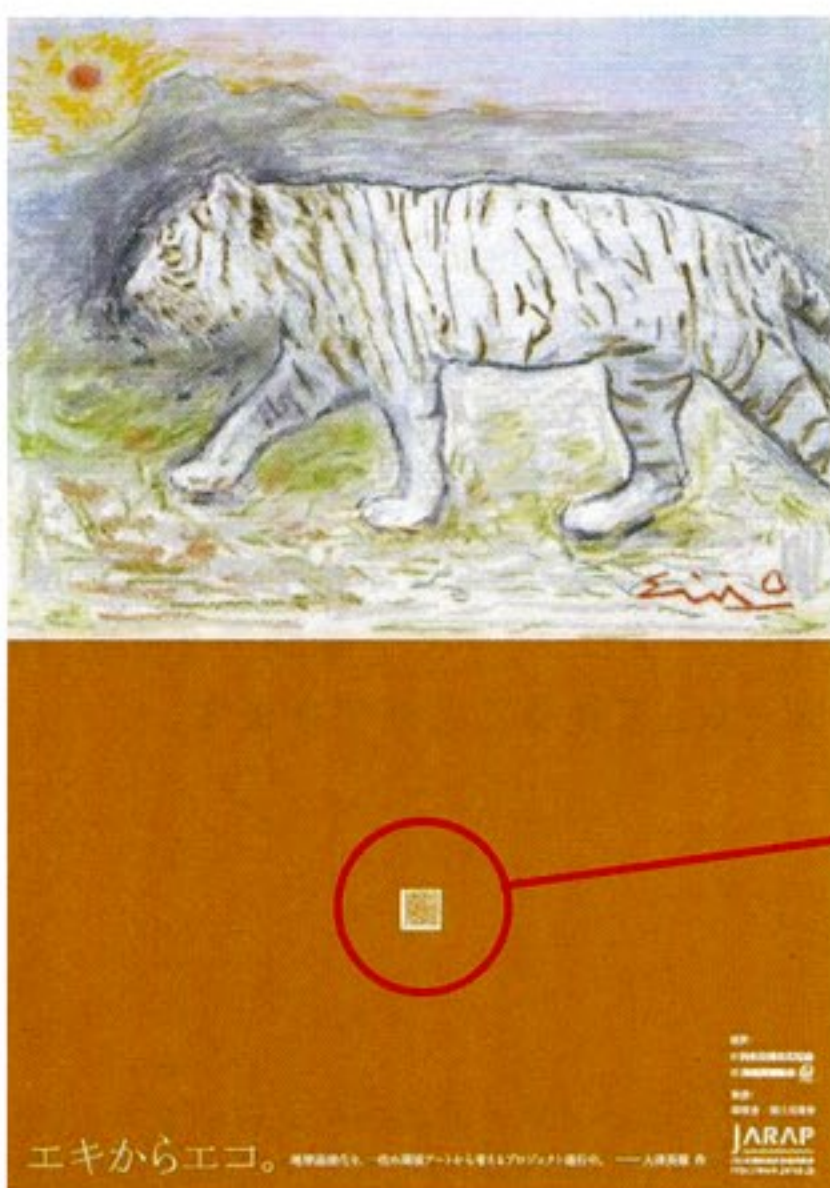
な文字を読んだ。「地球温暖化を一枚の環境アートから考えるプロジェクト進行中」と、環境エコのポスターだった。東京滞在3日間、総武線、山手線とJRに乗るたびに吊り革持って、馬は? 虎は? 象は? と、どこにイルカ? だった。

●ちょうど1年前、「エキからエコ」のポスターが貼られているのを目撃して、センスが良いなあ、と関心した記憶がある。特に「エキからエコ」という分かりやすいキャッチコピーが良いよね! 今日、札幌駅でその「エキからエコ」の最新ポスターを発見したので、人目をはばからず写真を撮った。地球温暖化を、

一枚の環境アートから考える、という全国鉄道広告振興協会が行っているプロジェクト。今回は、第二弾になる。エコロジーがアーティストのテクニックに表現されることは、良いことだ。



今回、駅ポスターにはそれぞれQRコードを搭載し、4人のアーティストのメッセージに携帯電話からアクセスできます。



(QRコード/内容)

<p>平山郁夫 作/ 「西域の馬」 汗血馬を舞臺とさせる馬を幻想的に描いた1978年の作品。 (平山郁夫シルクロード美術館で7/6まで特別公開中) 本キャンペーン・他の作家/作品等に関してはPCの下記サイトで! www.jarap.jp</p>	<p>宮田亮平 作/ 「シユプリンゲン」 あるきっかけでイルカをモチーフにした作品をライフワークとして手掛けてきています。若き日に不安で一杯だった私を励ましてくれたあのイルカたち。住みにくい環境になってきていますが、「頑張って生きて抜いて欲しい」と・・・ (全文はPCで!) www.jarap.jp</p>
<p>大津英敏 作/ 「ホワイトティ」 かつてはインド北部や中東部に生息していた「白いトラ」。野生のものは絶滅して、今は飼育下でしか目にする事が出来ないそうです。心無い人間や地球環境の変化による悲しい現象の一つでしょうか。 ホワイトティは・・・ (全文はPCで!) www.jarap.jp</p>	<p>日比野亮彦 作/ 「地球からの視点」 地球は何を見ているのだろうか。私たちが地球の表面を歩いている姿を見ているのだろうか。 (全文はPCで!) www.jarap.jp 日比野亮彦公式サイトはこちら! www.hibino.cc</p>

※一部の駅ではQRコードのないポスターを掲出しています。

エキからエコ。

きょうもエコな電車でお出かけください、ありがとうございます。

環境問題解決の企業努力とともに、

本来CO₂を出さない電車は、環境に負担のすくない交通手段です。

そのターミナルとなる駅を、美術で、もっと美しくしたい。と、4人の偉大なアーティストが行動します。

平山郁夫「西域の馬」宮田亮平「シュプリングン」大津英敏「ホワイトティ」日比野克彦「地球からの視点」。

これも駅という空間の環境を変える、身近なエコロジーです。

ことしも「エキからエコ。」を感じてください。

キャンペーン概要

アーティスト・作品紹介

鉄道会社の環境活動

エキからエコブログ

Copyright 2008 Japan Association for Rail Advertising Promotion. All rights reserved. JARAP

エキからエコ。

キャンペーン概要

アーティスト・作品紹介

鉄道会社の環境活動

エキからエコブログ

第2回地球温暖化防止全国鉄道広告キャンペーン

(社)全国鉄道広告協会は今年も全国各鉄道の駅及び車両内のポスター枠を確保した「地球温暖化防止キャンペーン」を実施いたします。このキャンペーンは、地球温暖化防止という公共性、社会性の高いテーマに対し、省エネ交通機関である鉄道に活動の場を設け、業界の立場から社会に貢献を喚起し、CO₂排出量の少ない社会の実現に寄与することを目指しています。

今回は、私鉄、地下鉄を含む16社の鉄道メディアを全国の駅エリアで集中的に活用して延べ24万枚のポスターを掲出し、更にQRコードの活用、ホームページとの連携などインタラクティブな仕掛けをキャンペーンに取り入れています。また、前回同様、現代を代表する著名アーティスト及びクリエイターがキャンペーン推進に賛同し、ボランティアで制作に参加していることも大きな特徴のひとつです。

全体を統一するコピーは「エキからエコ。地球温暖化を、一枚の環境アートから考えるプロジェクト進行中。」とし、4人の著名アーティストによる「美しい環境と野生動物」をテーマにした内容となっています。デザインは日本の伝統色から「深緑色で青き」「黄土色で大地を」「群青色で海を」「茜色で太陽を」象徴する4色を昨年と同じコンセプトカラーとして本キャンペーンの共通シグナルにしました。今回、各鉄道会社の協力により、このような時宜を得た大型全国キャンペーンが実現いたしました。

キャンペーン概要

- 実施期間 平成20年4月26日(土)～5月10日(日)
- ビジュアル 車内ポスター(80ポスター×4種類)
駅ポスター(81ポスター×4種類、80ポスター×5種類) 印刷:スベック(無塩漂白・ノンインキ使用) △印刷(株)
- 制作協力 ビジュアル提供:平山郁夫氏(元東京都立大学学長/西域の馬)(特別提供)
宮田亮平氏(東京藝術大学学長/シュプリングン)(新作)
大津英敏氏(多摩美術大学造形表現学部長/ホワイトティ)(新作)
日比野克彦氏(東京都立大学教授/地球からの視点)(新作)
コピーライター:眞木洋氏
アートディレクター:野名繁樹氏
- 協賛 財団法人日本交通文化協会、社団法人鉄道博物館協会
- 後援 環境省 国土交通省
- 協力 大塚市交通局、小田急電鉄(株)、九州旅客鉄道(株)、京都市交通局、近畿日本鉄道(株)、京王電鉄(株)、京成電鉄(株)、京浜東北線(株)、京浜東北線(株)、神戸市交通局、埼玉高速鉄道(株)、相模鉄道(株)、札幌市交通局、四国旅客鉄道(株)、首都圏都市鉄道(株)、西武鉄道(株)、東海旅客鉄道(株)、東京急行電鉄(株)、東京地下鉄(株)、東京都交通局、東京モノレール(株)、東京臨海高速鉄道(株)、東武鉄道(株)、東武東上線(株)、名古屋市交通局、名古屋鉄道(株)、南海電気鉄道(株)、西日本鉄道(株)、西日本旅客鉄道(株)、阪急電鉄(株)、阪神電気鉄道(株)、東日本旅客鉄道(株)、北海道旅客鉄道(株)、横浜高速鉄道(株)、横浜市交通局(35社、五十音順)
- 問合せ先 (社)全国鉄道広告協会の全国キャンペーン事務局(担当:小菅)
Tel:03-5791-1300 Fax:03-3443-1616 Mail:info@railjarap.jp

Copyright 2008 Japan Association for Rail Advertising Promotion. All rights reserved. JARAP

キャンペーン特設サイト トップページ

キャンペーン開始から5月末日までJARAPホームページ内に特設サイトを開設しました。

キャンペーン概要

プレスリリースの内容をまとめてあります。協賛、後援名をクリックすると各省庁、法人のホームページにリンクします。

エキからエコ。

キャンペーン概要

アーティスト・作品紹介

鉄道会社の環境活動

エキからエコブログ

平山郁夫氏「西域の馬」は、
現在当サイト上では公開していません。

プロフィール&メッセージ



プロフィール&メッセージ

➕ ZOOM



プロフィール&メッセージ

➕ ZOOM



プロフィール&メッセージ

➕ ZOOM

Copyright 2008 Japan Association for Rail Advertising Promotion. All rights reserved. JARAP

アーティスト・作品紹介

各ビジュアルをクリックするとアーティストのメッセージ、プロフィールを確認できる他、作品をズームして見ることができます。

鉄道会社の環境活動

鉄道会社名をクリックすると各鉄道会社のホームページにリンクし、環境保全への取組を閲覧することができます。

エキからエコ。 [キャンペーン概要](#) [アーティスト・作品紹介](#) [鉄道会社の環境活動](#) [エキからエコブログ](#)

鉄道は、環境に負担のすくない交通手段ですが、さらに企業として様々な環境への取り組みを行なっています。

鉄道会社一覧 (50音順) ※下記をクリックすると各鉄道会社の環境への取り組みがご覧いただけます

大阪市交通局	小田急電鉄	九州旅客鉄道(JR九州)
近畿日本鉄道	京王電鉄	京成電鉄
京阪電気鉄道	京浜東北線	神戸市交通局
相模鉄道	四国旅客鉄道(JR四国)	西武鉄道
東海旅客鉄道(JR東海)	東京急行電鉄	東京地下鉄
東京地下鉄	東武鉄道	名古屋市交通局
名古屋鉄道	東武東上線	西日本鉄道
西日本旅客鉄道(JR西日本)	東日本旅客鉄道(JR東日本)	北海道旅客鉄道(JR北海道)
横浜交通局		

Copyright 2008 Japan Association for Rail Advertising Promotion. All rights reserved. **JARAP**

エキからエコブログ

地球温暖化防止に関するブログを定期的にアップしています。また、フォトギャラリーからは全国のポスターの掲出状況を写真で確認することができます。

エキからエコ。
地球温暖化を、一枚の環境アートから考えるプロジェクト 進行中。

OCN 検索

ネット全文

検索

最近の記事

美しい日本の風景(解答編)

美しい日本の風景

部会にもシュロがはびこる

いよいよ明日からGW後半!

日本の野生動物

森林の砂漠化

サクラの開花にも温暖化の影響?

エキからエコ。

最近のコメント

らふれす さんのエキからエコ。

小宮 俊一 さんのいよいよ明日からGW後半!

Tommy さんの森林の砂漠化

小宮 俊一 さんの森林の砂漠化

小宮 俊一 さんのサクラの開花にも温暖化の影響?

小宮 俊一 さんのエキからエコ。

「エキからエコ。」メイン | 森林の砂漠化 |

2008/04/25

サクラの開花にも温暖化の影響?

皆さんは今年はお花見に出かけましたか?

南北に長い日本列島では、例年、弘前のサクラはGWに満開を迎え、その後北海道に花見のピークが移っていきます。ところが今年、北海道でもすでにサクラが満開、これも地球温暖化の影響なのでしょうか?

今年のサクラの開花が早まったのは、3月が移動性高気圧に覆われる日が多く、暖かかったためです。そもそもサクラの開花のメカニズムは一旦寒い気温を経験することで冬に開花のスイッチが入り、その後の積算温度で開花日が決定する仕組みになっています。

したがって日本の南に位置し、本島北部に山岳地が多い沖縄では、早く寒くなる北部のサクラのほうが先に開花のスイッチが入るために、サクラの花は北から咲き始め、那覇市街、宮古・石垣へと開花前線が南下します。

でも、このまま温暖化が進むと、いずれは日本列島でも北海道や弘前のサクラが早く咲いて、だんだん南に開花前線が下がるような時代が来るのではないのでしょうか。

皆さんの原風景には、[誰しもサクラの思い出があるはず。ある地方では卒業式の時だったり、またある地方では入学式の時だった。]

そんな思い出と全然違う時期にサクラが咲いたらどうでしょう。地球温暖化はそうしたところまで影響を及ぼす可能性があります。せめて楽しいサクラの思い出は、その季節のイベントとも、確実な子どもに、孫に伝えていきたいものです。

環境を守るということは、世代を超えて、同じ「心の風景」「季節の風景」を共有するということでもあるのです。

投稿日 2008/04/25 (日) 11:57 AM | [リンク用URL](#)

コメント

札幌市中央区もいわやまの近隣に在住の小宮です。札幌では桜の開花はGW頃と昔から決まっていますが、今年はその前コバッと咲いて、もう盛りかかっています。家族とも話してありますが、地球温暖化の影響かも知れない。嫌な予感がするね。今年も、北海道の洞爺湖でサミットが開かれますが、実際の温暖化ストップに歯止めをかける決議、国際ルールの決定が望まれます。

投稿 小宮 俊一 | 2008/05/01 09:26

エキからエコ。フォトギャラリー

全国の駅や電車内に掲出されたポスターの紹介です。

2008年5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

このブログをブログ人「ひと」リストに追加

携帯URL

携帯にURLを送る

なお、5月18日までの特設サイトへのアクセスは7222件、ブログへのアクセスは1197件ありました。

7



JR東日本・仙台駅B0ポスター



JR北海道・中吊ポスター



JR東日本・新宿駅B0テーマポスター



東京メトロ・東京駅B1ポスター



名古屋鉄道・名鉄名古屋駅B1ポスター



都営三田線・中吊ポスター



JR九州・小倉駅B0ポスター



南海電鉄・難波駅B1ポスター

調査研究委員会

紙ポスターから進化した電子ポスターセット登場！

全国初、「液晶ポスターセット」を
JR大阪環状線で販売開始

(株)ジェイアール西日本コミュニケーションズは、大阪環状線の11駅において電子ポスターを活用した「液晶環状線セット」(12面セット)の販売を開始した。

この媒体は、サインボードとともに次世代型メディアへの進化を推進しているポスターの電子化を実現したもので、高輝度、高精細、省エネを兼ね備えた液晶パネルを使用することにより美しい意匠の表現が可能となった。また、複数の静止画面を順次切り替え表示することができ、従来の駅ポスターとは異なり、より高い訴求効果を発揮することができる。

画面は65インチ(2面:52インチ)の横長モニターで、駅ポスターや中づりポスターなどの横使いビジュアルの素材を流用する際、リサイズ加工しやすいように対応している。

画像データは約40パターンまでスライド表示が可能で、表示画像の順番、画像ごとの表示時間、画像切り替わり時のアニメーション効果(5パターン)など、専用ソ

フトによりコンテンツをあらかじめ設定することが可能である。

広告商品を機能別、カラー別、キャッチコピー別に表示したり、カタログ的に順次切り替えることもできるほか、1ロールをストリーパー仕立てで表現するなど、訴求意図に応じて様々なクリエイティブを展開できるメリットがある。

設置場所は既存の環状線セット(3種類)と同様に、駅構内で流動の多い通路壁面などに設置しており、掲出駅のほとんどが改札からホームへ向かう動線上に設置され、駅利用者の媒体接触性を高めている。

また、照度を最大限に活かすべく、極力、外光を遮った環境の中で、鮮明な意匠を見せることに工夫し、切り替わる複数ビジュアルを少しでも多く視認させるため、正面性の高い場所を考慮した掲出となっている。

3月末から実施している対象全駅での試行掲出を繰り返すことで、メディア価値の理解促進および認知向上を図り、商品化後の販売に反映させ、今後、順次整備していく。

〈掲出イメージ〉



天王寺駅



桃谷駅



鶴橋駅



大阪城公園駅

- 掲出駅：大阪、天満、大阪城公園、森ノ宮、玉造、鶴橋、桃谷、天王寺(2面)、大正、西九条、野田
 - 掲出数：11駅12面
 - 掲出期間：7日間
 - 標準利用料金：565,000円(税別)
- 〈液晶ポスター仕様〉
- ・液晶メーカー：シャープ製(亀山モデル)
 - ・画面サイズ：65インチ(2面:52インチ)

- ・画像形式：JPEGまたはBMP
 - ・画素数：1920×1080ピクセル
 - ・最大表示色：約1677万色(RGB各色8ビット)
- 【この件に関するお問い合わせ先】
- (株)ジェイアール西日本コミュニケーションズ
- コミュニケーションメディア本部 海嶋・田中
- 電話 06-6344-5139

北海道支部

20年度支部総会開催

北海道支部は4月21日(月)市内ホテルにて平成20年度の総会を開催いたしました。その前段研修会を行い、支部会員の皆様、22名が参加されました。

研修は昨年12月18日ホテルメトロポリタンエドモントで開催された2007年JARRAPシンポジウム「クロスメディア時代における鉄道広告の課題と可能性」のDVD視聴でした。

その中で特に日本たばこ産業(株)の田中泰行氏が首都圏、大阪、名古屋で実施された日常のサラリーマンの様々な悩みをテーマに、色々な気分、あるいはご当地、その駅でしかふさわしくないようなコピーでポスターを作成し掲出した取り組みをお話され、なぜそのような考えをもたれたかという理由として、お客様の共感を得るために気分編とご当地ネタ編の展開が必要で、クリエイティブメディアアプリケーション、その場所、そのシチュエーションでしかできない広告展開が非常に大切なことだということに研修に多数参加された新入社員はもとよりベテラン社員も興味を持たれたようで、内容のひとつでも聞き漏らさないよう熱心にメモをとり今後の仕事に役立てようとしていました。

引き続き開かれました平成20年度北海道支部定期総会には会員16社の方が出席され、平成19年度事業報告及び収支決算、平成20年度事業計画及び予算(案)、北海道支部役員改選(案)について審議され、いずれも出席者全員の賛同を得て原案どおりに承認されました。

最後に報告事項として「地球温暖化防止キャンペーン」に対する北海道支部の取り組みについての報告がありました。

その後、懇親会が開催され千葉支部長の挨拶のあと春の異動で新任の会員もいることから名刺交換等をするなど和気藹々のうちに終了しました。

シーズンイン！する北海道へどうぞ。

最後に北海道の近況をお知らせします。

札幌は例年ですと5月の連休前後に桜が開花しますが、今年は4月に入り暖かい日が続き史上最も早い4月21日に桜の開花宣言が発表されました。

開花宣言後、毎日のように札幌市内にある円山公園では家族連れや会社のグループ等が花見の宴を開いています。

北海道の花見は、なんといってもジンギスカンを食べながら一杯やるのが一般的です。ぜひ北海道に来たら名物のジンギスカンを食べながら美味しいビールを飲

んでください。

北海道はこれから気候も良くなり、過ごしやすい季節になります。6月4日～6月8日までは全国的に有名になった「YOSAKOIソーラン祭り」が札幌大通公園を中心に開催され、全国から見物の方はもちろん、踊りに参加されるチームもたくさん来られます。

富良野・美瑛では色々な花の咲く季節になり、6月中ごろからは特に紫色の絨毯を敷いたようなラベンダーの咲く時期になります。

ぜひ北海道にいらしてすばらしい自然とおいしい食べ物を満喫してください。お待ちしております。



熱心にシンポジウムのDVDを視聴



懇親会で挨拶する千葉支部長



北海道支部定期総会



なごやかに終了した懇親会

首都圏支部

成田新高速鉄道プロジェクト

2010年度、
新型スカイライナーがデビュー!

以前2006年4月号のJARAP NEWSでもご紹介いたしました。京成電鉄の成田空港アクセスに関する進捗状況をご紹介します。

4月9日(水)、帝国ホテルにおいて、「新型スカイライナー」のデザイン発表会が行われ、スピード感あふれる外観フォルム、車内の居住性、空港へのアクセス時間の短縮などに各方面から期待の声が寄せられました。

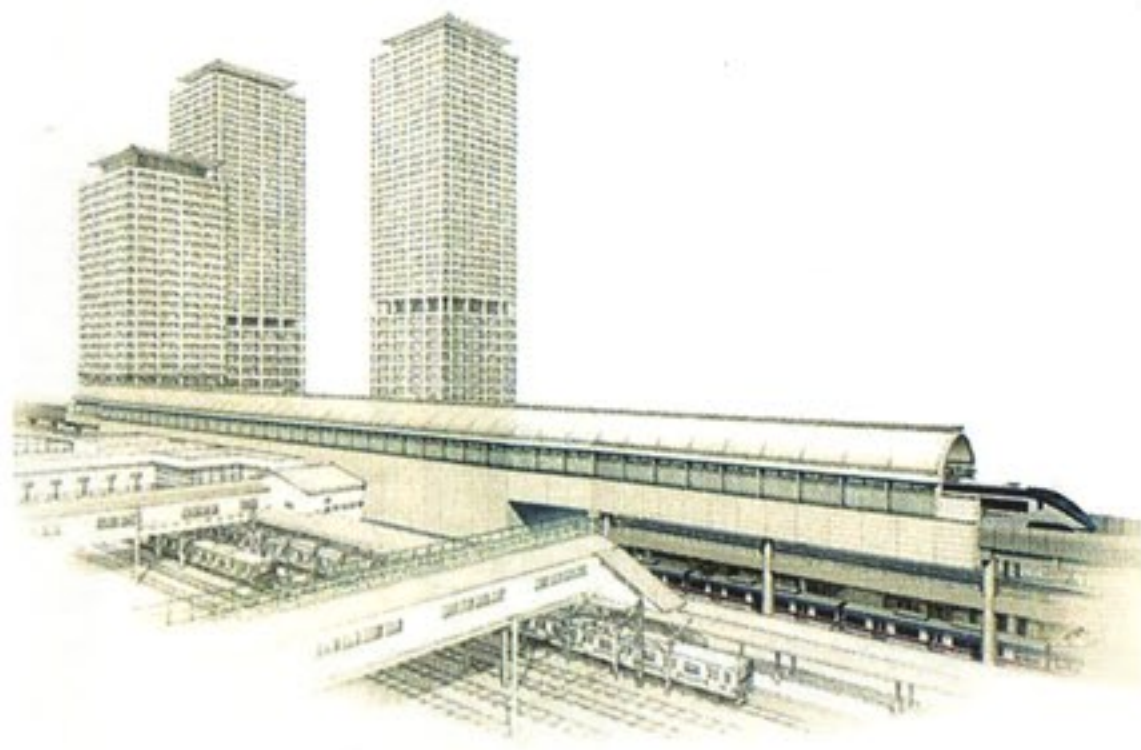
新しいアクセスルートは、京成上野駅から京成高砂駅を経て、北総線の現在の終点である印旛日本医大駅から先に新線(19.1km)を整



山本寛斎氏がデザインした新型スカイライナー



成田新高速鉄道路線図



日暮里駅外観(イメージ)



下りホーム階(イメージ)



コンコース階(イメージ)

備し空港までを結ぶもので、全長64.1kmのルートです。

新ルートは2010年度(平成22年度)の開業を目指しており、開業後は新型スカイライナーおよび一般特急が、それぞれ1時間当たり最大3本運行される予定です。

都心と成田を36分で

世界の主要都市から鉄道を使った場合、空港までのアクセス時間は、ロンドン

16分、パリ29分、ローマ30分であるのに比べ、成田空港は51分となっています。

新型スカイライナーは、日本の在来鉄道線では最速となる最高時速160kmで運行され、日暮里駅から空港第2ビルまでを36分で結びます。これにより、所要時間は現行ルート経由の51分から15分短縮され速達性が大幅に向上し、欧米諸国に引けを取らない国際空港アクセスが実現します。

山本寛斎氏デザインの最新車両

成田新高速鉄道開業と共にデビューする新型スカイライナーは、日本を代表するデザイナー/プロデューサーの山本寛斎氏がデザインを手がけた、初めての鉄道車両です。

お客様を旅へと誘う「風」と「凜」をコンセプトに、これまではなかったスピード感あふれる斬新なデザインの新型スカイライナーは、空港アクセスの新しいシンボルとして、そして京成電鉄の新しいフラッグシップトレインとしての活躍が期待されています。

都心側のターミナル
日暮里駅を大改良

京成電鉄では、新ルートの開通にあわせ、都心側のターミナルである日暮里駅の機能をさらに向上させるため、現在大規模なリニューアル工事を進めています。完成は新ルート開通前の予定で、完成後は下りホーム・コンコース・上りホームからなる3層式の新しい駅に生まれ変わり、3階の下り線にはスカイライナー専用ホームが新設されます。

明るく洗練されたデザインでイメージを一新する日暮里駅をはじめ、交通媒体としても新しいビジネスチャンスの期待が高まります。

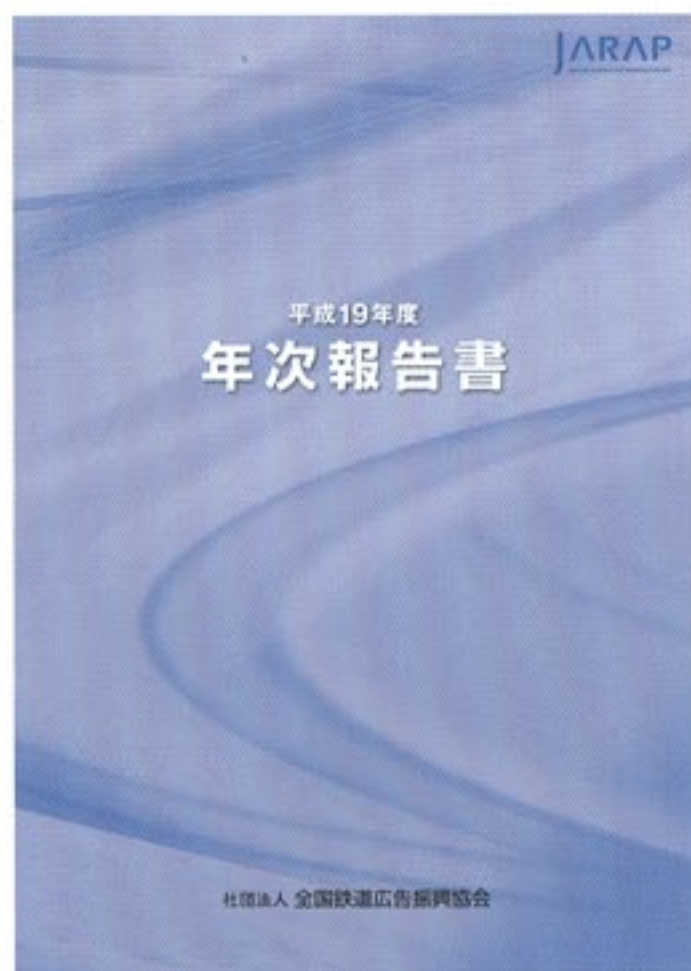
機会がありましたら、また続報をお届けしたいと思います。

JARAP出版物発行のお知らせ

総務・財務委員会

平成19年度年次報告書

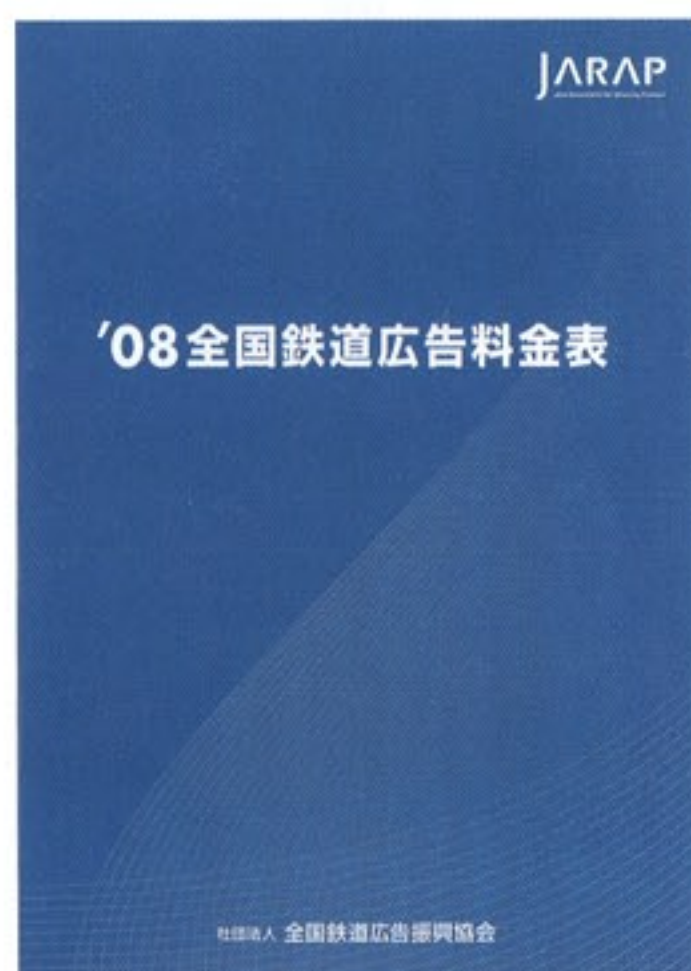
年次報告書編集プロジェクトを結成して、編集作業を今年の1月から進めてまいりましたが、この度、JARAPの一年の活動成果を、「年次報告書」として整理し発行することができました。同報告書では、平成19年度の協会の動きを記録として留めてあるほか、広告業界の動向、鉄道広告の動向についてもレポートとしてまとめられています。また、今回は発足時から平成18年度末までの期間についてもスキップすることなく補記してあります。今後、年次を重ねるごとにブラッシュアップして発行していきたいと考えておりますので、ここにご報告申し上げます。



標準化委員会

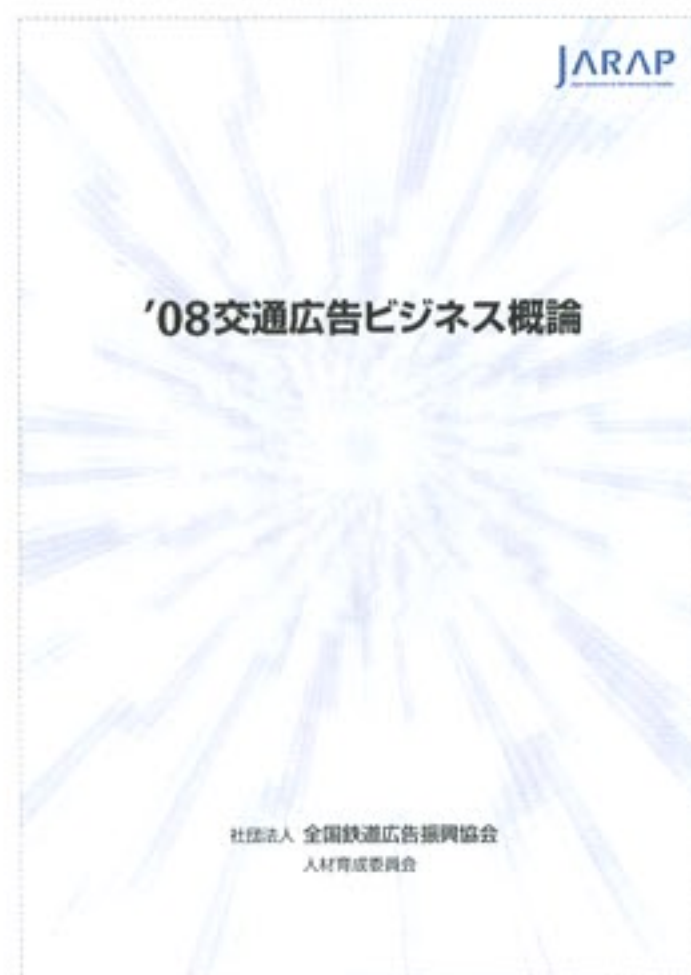
'08全国鉄道広告料金表

当委員会では、今年度も、標準化委員各支部リーダーを通じて全国の鉄道会社の媒体別広告料金をまとめ、「'08全国鉄道広告料金表」として発行いたしました。昨年同様使用しやすいA4縦サイズを踏襲し、更に、今年から主な鉄道会社の中吊掲出作業時間についても当委員会でアンケート調査を実施し、その結果をまとめたものを掲載してあります。情報提供にご協力いただきました媒体社、各会員の皆様に感謝申し上げます。皆様の鉄道広告販売上の一助としてご利用いただければ幸いです。また、来年度に向けてのご意見、ご要望等ございましたら、事務局までご連絡ください。



人材育成委員会

人材育成委員会では、昨年3月に発行いたしました「'07交通広告ビジネス概論」を鉄道広告実務研修の教材として使用し、お陰さまで多くの会員の皆様に活用していただき、日常業務に役立てていただくことができました。今回、データ、写真、内容の一部を修正しアップデートした他、巻末に「交通広告の可能性」として、昨年のJARAPシンポジウム、駅ばりポスターによる「いいちこ」ブランド戦略、今改めて問うOOHのチカラの3つの論文を掲載し、内容的に厚味を加えたものを、'08改訂版として発行いたしました。引き続き交通広告実務の手引書としてご利用いただければ幸いです。



● 会員社の代表者が変更になった場合など、変更届はJARAPホームページ (<http://www.jarap.jp>) の「各種届出書類」に用意してごさいますので、ご記入の上、事務局宛にお送り下さい。
ご協力お願いします。



編集後記

お寺の境内を散策しているとカタツムリを発見しました。野生の動物は動きが早いので観察しようとしてもすぐに逃げられてしまいますが、ゆったり動くものはいいですね、見ていて飽きませんし、とても癒されました。季節はそろそろ梅雨に突入するのでしょうか。皆様からの話題お待ちしております。

● メールと写真、ご意見、ご感想はこちらへどうぞ。
information@jarap.jp

● 次号Vol.29は7月1日発行予定です。楽しみに。